

ノーリツ

業界初、S M B C環境配慮評価融資を受ける

～「新エネルギー活用の研究開発」「エコを語る営業マンの育成」などが評価される～

湯まわり設備メーカー(株)ノーリツ(本社：神戸市、取締役社長：國井総一郎、資本金：201億円、東/大証一部上場)は、株式会社三井住友銀行(頭取：奥 正之)から「S M B C環境配慮評価融資¹」を受けました。「環境負荷把握の状況」「環境マネジメントシステム」の面で非常に高い水準であり、企業経営において優れた環境配慮を行っているとの高い評価を受けました。なお、ガス石油機器業界で当融資を受けるのは初めてのことです。

今回の評価結果は当社が、

CO₂の排出量削減による地球温暖化対策のため、CO₂の排出量を製品の使用段階をも含めて把握し、その低減を「グリーンプロモーション」の強化として全社一丸となって取り組んでいる点や、化石燃料使用の削減に高いレベルで取り組んでおり、さらに新エネルギー活用の研究開発を推進している点

環境配慮型商品の自社基準に関し、継続的に厳格化を行い自社製品の環境配慮度の底上げを図っている点

「エコを語る営業マンの育成」に努めているなど従業員への環境教育やそれを通じた社会への環境啓発活動を積極的に行っている点などが高く評価されました。

当社は今年3月9日、環境省の創設したエコ・ファースト制度 において、ガス石油機器業界で初めて「エコ・ファースト企業」として認定されました。さらに9月10日には、同業界で初めて営業本部全拠点(68ヶ所)での環境マネジメントシステム ISO14001の認証を取得するなど、持続可能な社会の形成に積極的に貢献しています。

¹「S M B C環境配慮評価融資」：株式会社日本総合研究所(代表取締役社長：木本 泰行)の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちで提供する三井住友銀行の融資商品。同行は、環境配慮を進める企業の取り組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動を支援している。